



第56号 平成 7 年 11 月 30 日
発行 者 群 馬 県 山 岳 連 盟
〒371 前 橋 市 大 手 町 1 丁 目 1 - 1
群 馬 県 庁 観 光 物 産 課 内
TEL (0272) 23-1111
編 集 群 馬 岳 連 編 集 委 員 会
責 任 者 羽 野 順 一
印 刷 所 森 田 印 刷



4 連覇達成でゴールの山田選手

また前日の川場村文化会館で行った前夜祭では川場村婦人コーラスの皆さんが、美しい歌声を聞かせてくれ、ホテルSでの懇親会もたくさんの人に出席していただき、六回大会を盛り上げるお膳立てもできていた。

総務部 千明 政彦

4 連覇達成でゴールの山田選手
賞の部は二時間三十九分二秒でゴールした飯塚富久選手（中之条高校）、第二位は佐藤利雄選手（安中実業高校）、第三位も安中実業高校の赤見順一選手であった。本部長では恒例のおでん、豚汁、りんご、ビール等たくさん用意され、ゴールした選手の疲れた体を癒してくれた。

平成七年十月一日（日）第六回は百七十三人（申込数百七十九、回山田昇記念杯登山競争大会が開く欠場六人）、役員百三十九人の総催された。山田杯は百四人（参加勢四百九十三人の大会となった。申込数百二十八人、欠場二十四人）、午前六時よりキャンプ場下の駐車三枝賞には七十七人（参加申込数場で受付を行い七時より開会式を八十五人、欠場八人）、一般の部 挙行した。開会式終了後選手は各

第六回 山田昇記念杯 登山競争大会報告

マイクroバスに分乗しスタート地点へと向かったが、木賊集落にて火事の現場に出くわし道路をふさがれ、その影響でスタートが三十分遅れた。山田杯は九時に、三枝賞は九時十分のスタートとなった。本部ではその無線連絡を受け、慌てて大時計の時間を設定し直していた。今大会の興味は大会三連覇中の山田選手をいったい誰が破るかというところにポイントが置かれていた。しかし時折入る途中経過を知らせる無線連絡を聴くとその期待もだんだんと薄れてくる。ゴールを真つ先に通り抜けたのはやはり山田選手であった。二時間十二分二十九秒、四連覇達成である。第二位は千葉の石井龍男選手、そして第三位には境町山の会の大山洋次選手。山田選手、大山選手は共に国体選手であり、この上なく頼もしい限りである。三枝賞の部は二時間三十九分二秒でゴールした飯塚富久選手（中之条高校）、第二位は佐藤利雄選手（安中実業高校）、第三位も安中実業高校の赤見順一選手であった。本部長では恒例のおでん、豚汁、りんご、ビール等たくさん用意され、ゴールした選手の疲れた体を癒してくれた。



三枝賞の表彰（向かって右より飯塚、佐藤、赤見の3選手）



山田杯の表彰（向かって右より山田、石井、大山の各選手）



三枝賞女子の部表彰（向かって右より花房、宇佐見、大河原の3選手）



山田杯 スタートする選手



山田杯女子の部表彰（向かって右より田村、阿部、渡邊の3選手）

山田杯 順位表

順 位	氏 名	性 別	年 令	所 属	時 間
1	山 田 豊	男	48	沼田山岳会	2 時 間 12 分 29 秒
2	石 井 龍	男	43	千葉OLK	2 時 間 19 分 47 秒
3	大 山 洋	男	37	境町山の会	2 時 間 20 分 42 秒
4	柏 川 嘉 久	男	44	モクヨウクラブ	2 時 間 23 分 05 秒
5	梶 山 忠 裕	男	25	桐生山岳会	2 時 間 28 分 46 秒
6	デニス・オコーネル	男	27		2 時 間 30 分 26 秒
7	星 野 龍 史	男	27	群馬ミヤマ山岳会	2 時 間 31 分 07 秒
8	田 村 と み	女	33	オルゴール館椎坂	2 時 間 40 分 33 秒
9	岩 川 修	男	37	大空土木ヒマラヤ会	2 時 間 41 分 48 秒
10	渡 辺 孝	男	44	榛東走ろう会	2 時 間 45 分 37 秒
11	山 田 慎 一 郎	男	25		2 時 間 47 分 50 秒
12	阿 部 悦 子	女	42	大間々山岳会	2 時 間 52 分 38 秒
13	田 中 弘 幸	男	30	群馬むすびの会	2 時 間 53 分 50 秒
14	滝 沢 輝	男	23		2 時 間 55 分 00 秒
15	板 谷 耕 介	男	20	法政大学	2 時 間 55 分 05 秒
16	林 幸 男	男	21		2 時 間 55 分 51 秒
17	大 堀 努	男	30		2 時 間 56 分 00 秒
18	瀧 川 二 士	男	37	県立中央高校	2 時 間 56 分 08 秒
19	原 健 吾	男	22	青山学院大学ハイキング部	2 時 間 58 分 29 秒
20	田 中 孝 男	男	35	桐生走ろう会	3 時 間 00 分 56 秒
21	渡 辺 圭 太	男	21	青山学院大学ハイキング部	3 時 間 01 分 22 秒
22	渡 藤 幹 和	男	32	太田ハイキングクラブ	3 時 間 01 分 25 秒
23	渡 邊 美 源	女	27		3 時 間 01 分 34 秒
24	阿 部 安 信	男	42	大間々山岳会	3 時 間 03 分 36 秒
25	中 澤 信 一	男	52	伊勢崎山岳会	3 時 間 03 分 50 秒
26	御 山 雅 史	男	36		3 時 間 04 分 29 秒
27	木 村 雅 史	男	23		3 時 間 06 分 51 秒
28	池 田 友 明	男	41	足利走友会	3 時 間 07 分 38 秒
29	寺 田 勉	男	27		3 時 間 08 分 22 秒
30	及 川 ト ミ	女	45	盛岡山想会	3 時 間 08 分 58 秒

三枝賞 順位表

順 位	氏 名	性 別	年 令	所 属	時 間
1	飯 塚 富 久	男	17	県立中之条高校	2 時 間 39 分 02 秒
2	佐 藤 利 雄	男	18	県立安中実業高校	2 時 間 39 分 44 秒
3	赤 見 順 一	男	16	県立安中実業高校	2 時 間 45 分 20 秒
4	斉 藤 武 人	男	17	県立前橋南高校	2 時 間 58 分 22 秒
5	坂 本 季 渡	男	16	新島学園高校	3 時 間 02 分 17 秒
6	栗 田 史 史	男	17	新島学園高校	3 時 間 09 分 40 秒
7	山 口 宇 玄	男	18	桐生山岳会	3 時 間 10 分 38 秒
8	斎 藤 隆 之	男	16	新島学園高校	3 時 間 13 分 32 秒
9	花 房 隆 愛	女	17	県立吾妻高校	3 時 間 13 分 42 秒
10	宇 佐 美 直 子	女	17	県立安中実業高校	3 時 間 15 分 10 秒
11	小 林 敬 久	男	16	新島学園高校	3 時 間 19 分 42 秒
12	内 山 洋 一	男	16	新島学園高校	3 時 間 24 分 39 秒
13	植 竹 秀 幸	男	17	県立前橋南高校	3 時 間 26 分 22 秒
14	斉 藤 真 司	男	17	県立渋川高校	3 時 間 27 分 23 秒
15	大 河 原 香 澄	女	18	高崎経済大学附属高校	3 時 間 27 分 43 秒
16	原 田 義 明	男	15	県立高崎工業高校	3 時 間 30 分 25 秒
17	高 橋 正 人	男	17	県立安中実業高校	3 時 間 32 分 04 秒
18	千 明 弘	男	18	県立渋川工業高校山岳部	3 時 間 36 分 50 秒
19	神 村 恭 行	男	16	県立安中実業高校	3 時 間 37 分 43 秒
20	飯 野 岳 彦	男	16	県立前橋南高校	3 時 間 38 分 44 秒
21	田 中 清 光	男	16	県立安中実業高校	3 時 間 40 分 26 秒
22	浜 田 夏 紀	男	16	県立中央高校	3 時 間 43 分 16 秒
23	市 来 明	男	17	新島学園高校	3 時 間 44 分 30 秒
24	加 部 誠	男	16	県立渋川高校	3 時 間 44 分 38 秒
25	生 方 辰 也	男	15	県立渋川工業高校	3 時 間 47 分 40 秒
26	金 井 卓 也	男	16	県立安中実業高校	3 時 間 51 分 24 秒
27	佐 藤 崇 史	男	16	県立安中実業高校	3 時 間 52 分 16 秒
28	増 田 晃 則	男	15	県立中央高校	3 時 間 52 分 25 秒
29	長 坂 麻 里	女	17	県立吾妻高校	4 時 間 02 分 55 秒
30	荒 井 世 梨 子	女	16	県立吾妻高校	4 時 間 03 分 16 秒



故山田昇さんの兄豊さん



6位入賞のデニス・オコーネル選手



日光白根山頂上にて

平成七年十月十五日(日)に片し、マイクロボスに分乗してそれ品村、日光白根山で第十九回県民登山大会へ向かった。

登山大会が開催された。

一般参加者は百十九名、役員四 A 丸沼高原スキー場(バス)十三名の総勢百六十二名の参加を ローズコース下 第三リフト上得られます。大会となった。ゴールドコース上 七色平 丸沼高原スキー場にて午前六時 白根山 阿弥陀ガ池普沼キャンから受付を開始し、六時三十分 プ場(閉会式) (バス) 丸沼り開会式を挙行政した。八木原大会 高原スキー場 委員長の挨拶と地元片品村の萩原 体育協会長の歓迎のことばがあり、B 丸沼高原スキー場(バス)片品村の多大な協力に対して、山 普沼 阿弥陀ガ池 白根山五岳連盟より感謝状が贈られた。次 色沼 阿弥陀ガ池 普沼キャンでコースリーダー紹介があり各 プ場(閉会式) (バス) 丸沼リーダーがコース、注意点を説明 沼高原スキー場

第十九回県民登山大会報告

一九九三年十二月世界最高峰サガルマータ(エベレスト)南西壁エベレストなどに登頂を果たして語っている。「めざすのは市民参に世界初の冬期登攀に成功した群いる。その他数々の遠征で登山隊馬馬山岳連盟登山隊の隊長でもあり、現在群馬岳連の理事長を務めり日本山岳界のリーダーである。八木原明さん(来年二月に行先日の各新聞紙上の記事の中にな魅力ある街にしたいですね」となれる前橋市長選に出馬する。ある通り、「山登りしか知らないも言う。八木原明の新たな挑戦八木原理事は一九四六年群馬私は政治に関しては素人かもしれはじまろうとしている。県前橋市生まれ、群馬ミヤマ山岳加、これまで多くの海外遠征に参つちかてきた指導力と統率力を、自分自身が生まれ育ったこの前橋



八木原 明 群馬岳連理事長前橋 市長選に立候補する

今回のコースは地元ガイド協会の白根山ハイキングのコースタイムを参考にペース配分され、また片品山岳会の方々のおかげで予定通りに終了することができた。まこの日は好天に恵まれ、参加者も紅葉した日光の山々の景観を満喫していた。三時十五分には全員無事下山し、恒例の美味しいなめこ汁で体を暖める事ができ、四時には閉会式も無事終了し帰路についた。

総務部 千明 政彦

指導者講習会：夏・秋・冬各一回
記・登山部委員長 高橋 守男

集中登山大会 (3月)
夏山合宿検討会 (7月)
リーダー講習会 (年3回)
リーダー冬季講習会 (3月)

部会報告

高校山岳部 事情

高体連登山部は、心身ともに発達著しい高校時代に、教室での勉強とは違った自然の中での登山活動を通して生徒の成長を図りたいと、大会・講習会・強化等の行事を企画運営しております。その実施に当たりましては山岳連盟の方々に全面的に応援してもらっており心より感謝しております。

山の感激は勿論ですが、家庭に帰った温かいご飯、柔らかな布。また、11月7日には、県総合体育センターにおいて、八木原明「ヒマラヤもハイキングから」と田中杜吉「登山と健康」をテーマ

指導部 登山教室報告

平成7年度登山教室を、10月29日小野子山、10月29日榛名山で行った。榛名山では、主に登山とトレッキングの話をした後、各講師がそれぞれに、登山で大切な事をテーマに講評を行った。

講師は指導委員会より、高田政美、日向野克己、高橋守男、田島等、清水人志、阿部源があたった。幸い両日とも、絶好の登山日和に恵まれ、予定していた、地図の見方とコンパスの使い方、山の歩き方の基本、山の天気の見方、救急法、登山装備について、事故を起した時の対処の仕方、等のテーマは順調に行えた。

また登山終了後、小野子山では立山連峰での中高年登山者の遭難を例に問題点等の話し合いを行った。榛名山では、主に登山とトレッキングの話をした後、各講師がそれぞれに、登山で大切な事をテーマに講評を行った。

講習の内容は、初心者にとってかなりレベルの高いものであったと思う。なかなか理解できない点

集中登山大会 (苗場山)



参加人数は42名、予想したより、ほとんどが中高年の初心者であった。

講師は指導委員会より、高田政美、日向野克己、高橋守男、田島等、清水人志、阿部源があたった。幸い両日とも、絶好の登山日和に恵まれ、予定していた、地図の見方とコンパスの使い方、山の歩き方の基本、山の天気の見方、救急法、登山装備について、事故を起した時の対処の仕方、等のテーマは順調に行えた。



技術と信用で地域社会に貢献する
総合建設業

万屋建設株式会社

取締役会長 星 野 光

本社 群馬県沼田市下之町880番地 TEL 0278(23)4648(代表)
支店 東京都豊島区東池袋4-2-7 TEL 03-985-7631

もあつたようだが、皆熱心に聞いてくれた。

来年も、今回の反省の上に立ち、来まして岳連としましても当然関連してまいりますのでその資金捻出のため八月の理事会でカレンダーの売上利益により支援金の一部負担が決定し、三〇〇円アップの一部一三〇〇円にさせていただきます。

記 指導委員長 阿部 源

秋の救助訓練報告

九月三日(日)谷川岳東黒沢ハナゲの滝付近の岩場にて、救助訓練を実施した。当日は心配された天候も我々に味方し、ウインチャデスクの不安定な場所での設置方法の研修及ウインチャ・デスク・ワイヤーを使用する遭難者の救助方法の研修も時を忘れて実施した。

参加者

新井・茂木・町田・清水・柳沢・梁瀬・山田・伊藤・江塚・後藤・齊藤・西山・加藤・津久井

記 遭対部 加藤 藤夫

事業部報告

九十六年度の岳連カレンダーが出来、九月の理事会の折各会へ配布、販売をお願いしました。

一九八八年の初版以来、本年で九作目の作品が関係各位の協力により、素晴らしいものに出来ましたことを報告いたします。又価格につきましてもこの間消費税の導入により製作価格につきましてもそれなりに変動もありましたが、これまで値上げもせずに価格維持を守って来ましたが、九十六年度

感激

「マッキンリーの頂上に立つ」

境町山の会 田島 きく江

ここはタルキートナ、北緯62度、海拔百メートルアンカレッジから車で、二時間位の小さな町だ。雨が降り続くマッキンリーの登山基地はクライマー達が、待機している。原則として、セスナは有視界飛行なのだ。

町をひとまわりするの、いくらかも時間がかららない。昔の学校を利用した歴史科学博物館では、マッキンリーの模型や、あの植村た直さんの「白き峰に燃ゆ」と刻まれたプレートがあった。

算後、早い様ですが早速次年度のカレンダー製作準備に入りますので、より素晴らしいカレンダーにするため、広く岳連の皆さんに作品を募りますので今から作品の準備を心掛けて下さいます様お願いいたします。

文責 事業部 長谷川 勇

カレンダー代金振り込み先
群馬銀行中之条支店

普通預金 0510460
口座番号 義 群馬県山岳連盟
事業部
会 計 長谷川 勇
受取人住所 吾妻郡中之条町中之条949-3
☎0279 (75) 2741

五月に富士山と一緒にあった日、本人二人、大阪の若い二人、陽気なアイルランド二人、リチャード・ギアに似た単独者も一緒だ。おおかた行動は同じなので、パーイと気軽にいさつしあい、もうまるでファミリーみたい。やつと四日目セスナに乗ること五十分二百メートルのランディングポイントです。

まあ、大きいノアがマッキンリー。わあこれがブルーアイズノなんてきれい。海外登山初めての私は驚きの連続。恐いクレバスだつて、のぞきこみたい位なのだ。

頂上直下まで来ていたので疲れてはいない。もうこれ以上高い所はなく、頂上は風が強く、せまかつた。隊長が「やったア」と両肩をたたき私はうれしさのあまり胸がいがいいになった。思えば「ガインマリしよう」とみんなにはげまされ、ここまで来たのだ。ありがと、ホントにありがと。例のアイランド人達も一緒だ。「コングラチュレーション」

さあ、あとは長くぐにりに気をつけろんだと言いきかせて、ACにたどりついた。それにしてもアンザイレンしてスキーで下るのがすごくむずかしくて、すぐにひっくりかえり、一向に進まないう。もうロープを解きゆつたり流れる時間、すばらしい夕陽を一人で見ているのは、とても贅沢すぎると思つた。

〈登山とスキーの宿〉

■登山

■スキー

■トレッキング

白根山 男体山 尾瀬 武尊山 皇海山
(ガイドと登山口までの送迎もいたします。)

11月下旬〜5月ゴールデンウィーク
誰でも参加しやすいのききなトレッキングを企画しています。

5月、10月〜11月 ネパール

7月、ヨーロッパ

ペンション プモリ 宮崎 勉

TEL: 0278-58-4168

〒378-04 群馬県利根郡片品村東小川4658-47

丸沼高原ペンション



美と健康のお手伝い

ブリジストン自転車
ナショナル自転車
ホンダのオートバイ

サイクルショップ

ヤギル

前橋市下細井町139-3

TEL 0272-31-1308

有限会社 山とスキーの店 石井

Dream BOX

伊勢崎市宮子町78街区1819-1

TEL.0270-21-8025 FAX.0270-21-8026